

梶中学校だより

令和3年 11月17日

住所：梶町4-28-5

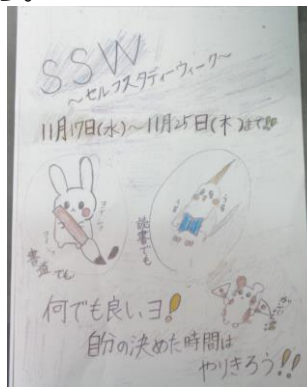
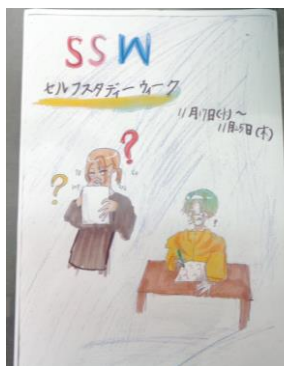
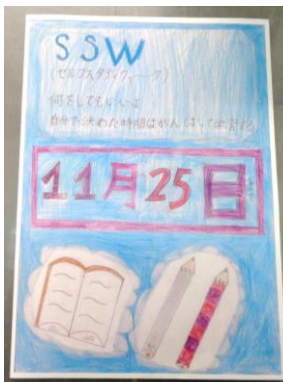
電話：06-6902-0813

SSW（セルフスタディウィーク）スタート ～期末テストを笑顔で終われるように！～

本日17日（水）から2学期末テスト1週間前になります。その期間に合わせて、梶中学校校区では、小学校・中学校の児童生徒が共に家庭学習を頑張っていこうという目的でSSW（セルフスタディウィーク）を設定しています。今回も「教科係が、期末テストの強化係に！」と題して、各学年・各教科の学習のポイントを取材して、下足室奥のスペースに掲示しています。



今回の期末テストは、中間テストからあまり期間が開いていないので、テスト範囲が少ない教科もあると思います。その分、細かな点も出題される可能性もありますので、しっかりと準備を進めてほしいと思います。合わせて、小学校に妹や弟がいるご家庭におかれましては、声を掛け合って学習に取り組んでください。何度も言うようですが、「時間は、みんなに平等に与えられています」休息することも大切ですが、時間の管理をしっかりと行い、計画的に学習を行っていくようにしましょう。



2学期は、梶小学校の児童が書いてくれたポスターを3校で掲示し、取り組みを進めていきます。

特別な教科「道徳」の研究授業を実施しました！

昨日16日（火）の5時間目の時間に3年3組において「闇の中の炎」という資料を題材として研究授業を実施しました。道徳の授業は、昔から行ってきましたが、平成31年度より特別な教科「道徳」として教科化され、今にいたっています。学習指導要領では目的として「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」とされています。

梶中学校では、教科化されることを受け、その前から指導法について研究を進めています。今回も、四天王寺大学教育学部教授である 杉中 康平先生を講師として招聘し、授業案作りから取り組んできました。昨日の授業では、校区小学校からの先生方にも参観していただいた中で、授業後には、討議会を行い、杉中先生からは、授業についての講評をいただくとともに、道徳の授業の指導法についてご示唆いただきました。今後も指導法についての研究を進めてまいります。

